

【城郭ライター萩原さんと行く】

日本100名城めぐり 第9弾 九州南部編

天険の要害にそそり立つ総石垣の城「岡城」

歴史探訪

ツアーコード/JB8188S

4 日間

出発日 **3月14日(火)**

■旅行代金(大人おひとり様)

2名様1室

155,800円

1名様1室

160,800円



- 添乗員同行(全行程)
- 食事/3朝食・3昼食・2夕食付
- 出発決定 募集人員/30名様
- 利用バス会社/南国交通観光

ご宿泊ホテル

- 1日目/大分市内:ダイワロイネットホテル大分 洋室利用(バス・トイレ付)
- 2日目/宮崎・青島市内:青島グランドホテル 洋室又は和室又は和洋室利用(バス・トイレ付)
- 3日目/鹿児島市内:ダイワロイネットホテル鹿児島天文館 洋室利用(バス・トイレ付)

岡城

築城は12世紀初めと古く、標高325mの天神山の断崖絶壁を活かした古城であった。壮大な総石垣の山城だが明治になると建物は全て解体されてしまう。その荒廃した姿をイメージしてできたのが滝廉太郎の「荒城の月」といわれている。

飫肥城

島津氏と伊東氏の争奪戦の末に伊東氏が入城した城で天守はないが石垣の上に二階建て隅櫓が二棟建っている。南九州独特の中世群郭型遺構を見ることが出来る。

鹿児島城

島津家久が築城した鹿児島城は、島津氏歴代当主の本城を踏襲し、防御に優れた山城と館造りの居館を組み合わせた強固で広大な城であった。城内一帯は西南戦争の舞台ともなっており弾痕のあとも残っている。2020年に復元された御楼門はお城の正面に威風堂々と構えている。



日程	行程	食事
1	新千歳空港8:00~11:00発----->-----(伊丹空港または羽田空港乗り継ぎ)----->-----大分空港=====大分○大分府内城<60分>=====大分市内16:30頃【泊】※夕食は和食料理店	× × 夕
2	大分市内8:00頃=====竹田●岡城<100分>=====西都 <small>このこおり</small> ○都於郡城(国史跡)<70分>=====宮崎市青島17:10頃【泊】	朝 昼 夕
3	宮崎市青島8:30頃== <small>おび</small> ●飫肥城<50分>==○人吉城<90分>=====鹿児島市内17:00頃【泊】	朝 昼 ×
4	鹿児島市内8:30頃==○鹿児島城<40分>=====○城山展望台<40分>○西郷洞窟<20分>=====鹿児島空港----->-----(伊丹空港または羽田空港乗り継ぎ)----->-----新千歳空港16:00~19:00着	朝 昼 ×



日本100名城シリーズ第9弾。城郭ライター萩原さち氏の解説で九州南部の100名城5城をめぐる。美しい石垣と絶景で人気の「岡城」や情緒ある「飫肥城」、西郷隆盛ゆかりの「鹿児島城」「人吉城」など。バス車内では西南戦争についてもお話しします。

同行講師 1~4日目まで(現地のみ)同行



萩原 さち氏

城郭ライター・編集者。公益財団法人日本城郭協会理事。小学2年生のとき城に魅せられる。大学卒業後、制作会社や広告代理店等の勤務を経て、現在はフリーの城郭ライター、編集者。執筆業を中心に、メディア・イベント出演、講演、講座などを行う。